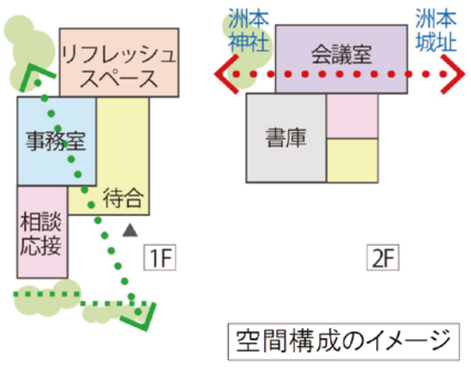
兵庫県信用保証協会 淡路支所 新築計画

地域の産業を活かし、木でつくる『ZEB』オフィス

兵庫県信用保証協会淡路支所は、地域産材利用や ZEB 等、一歩先を見据えた建築物の完成を目指します。
協会の基本理念および SDGs にも積極的に取り組むことで地域に密着し、さらなる地域社会への貢献を目指すプロジェクトです。



●多方向へ視線の通る対話を生む空間構成



空間構成のイメージ

緑を通して道路から見えるロビー・相談・応接室や見通しの良い事務室など、事業者や地域の方、スタッフ間も、視線が遠くへ届き安心感に基づいたコミュニケーションを生む空間構成です。

●ZEB、地域産木材、瓦等、地域性と環境配慮を兼ね備えたデザイン



太陽光発電や外断熱・庇による日射抑制など、省エネルギーの見える化や、地域の木を現しで見せる空間づくり、淡路瓦ルーバーによる遮光など、地域性や環境への積極的な配慮を、デザインで伝え、地域のこれからの取組を後押しします。

●城や神社を望み 地域とのつながりを可視化



古くからの街中で地域を象徴する眺望をむすぶ

会議室からは洲本城址が見え、北側には洲本神社の緑に連ねて、ロビーから見通せる植栽を設けます。
歴史や文化など地域の象徴となる場所を望む支所のありかたは、利用者に「地域に密着する」協会の理念を伝えます。



重なる軒や淡路瓦と緑のファサードが地域と共生する支所の顔となる



緑へ視線が抜け 木のあたたかみと地域の素材で親しみのある空間

建築概要	[事務所]
計画地	兵庫県洲本市
敷地面積	722.97m2
延床面積	469.59m2
構造	木造 一部鉄骨造
規模	2 階建て
竣工予定	2027 年 9 月
CM	阪急コンストラクションマネジメント株式会社
設計	株式会社 ofa

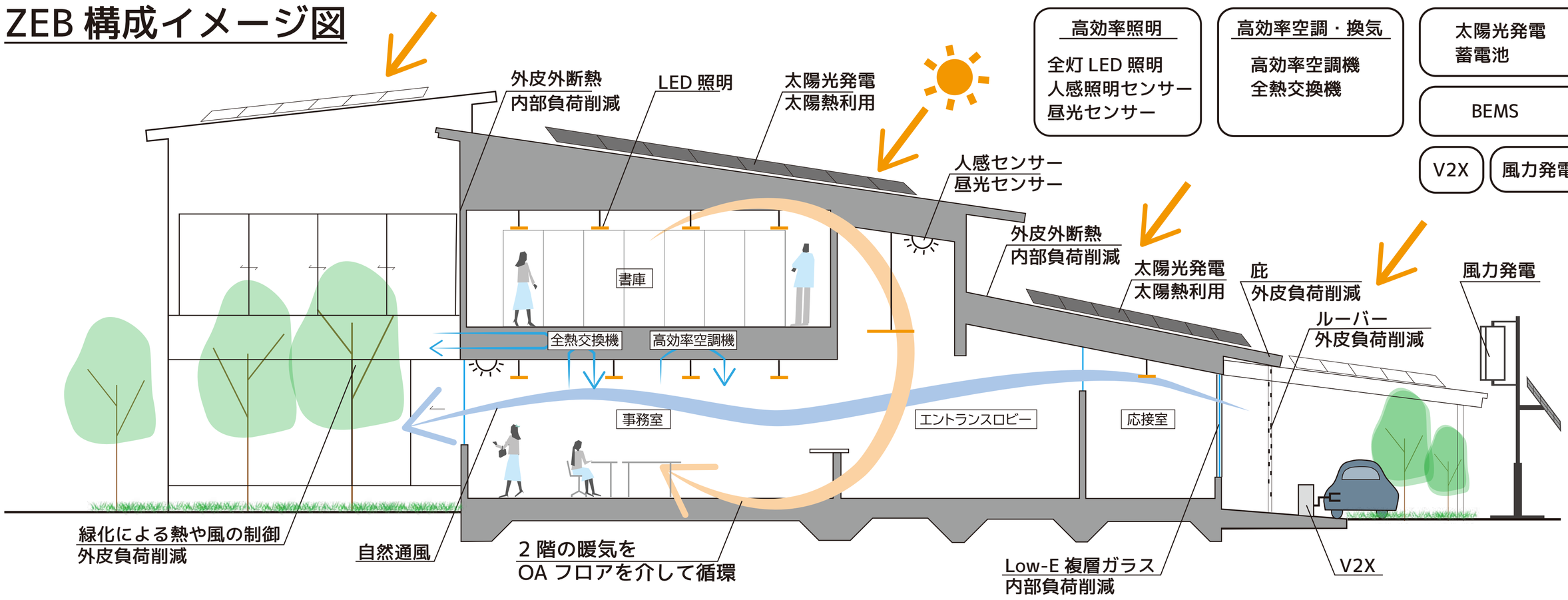
© ofa

兵庫県信用保証協会 淡路支所 新築計画

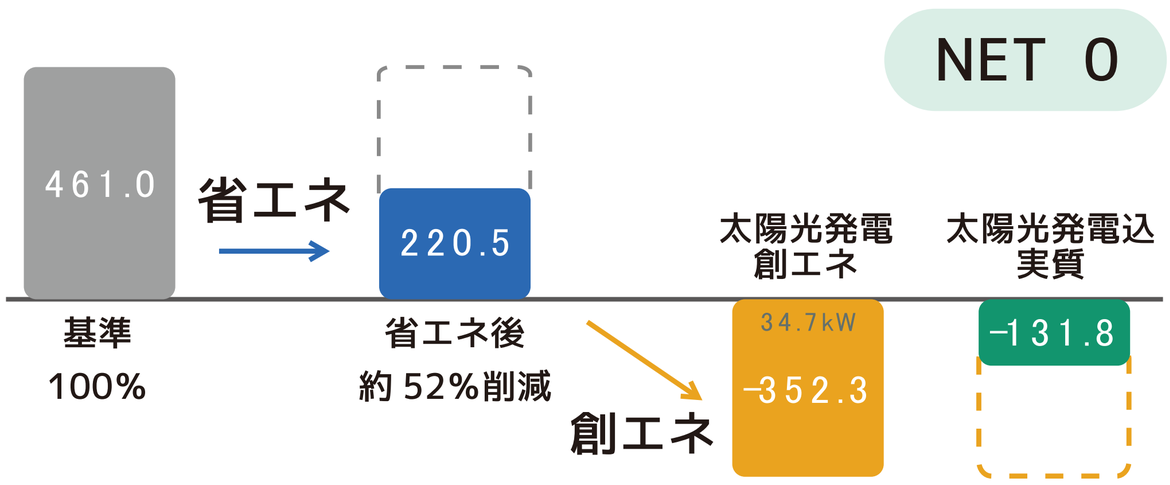
『ZEB』 達成見込

太陽光発電を含めた一次エネルギー消費量はマイナス、
省エネ + 創エネにより、基準を超えて削減しています。

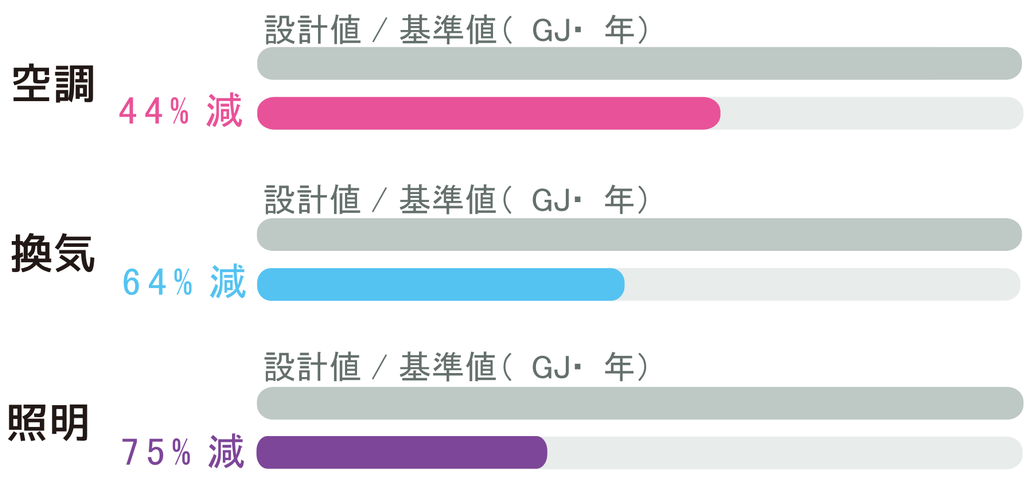
ZEB 構成イメージ図



一次エネルギー消費量（その他除く /GJ・年）



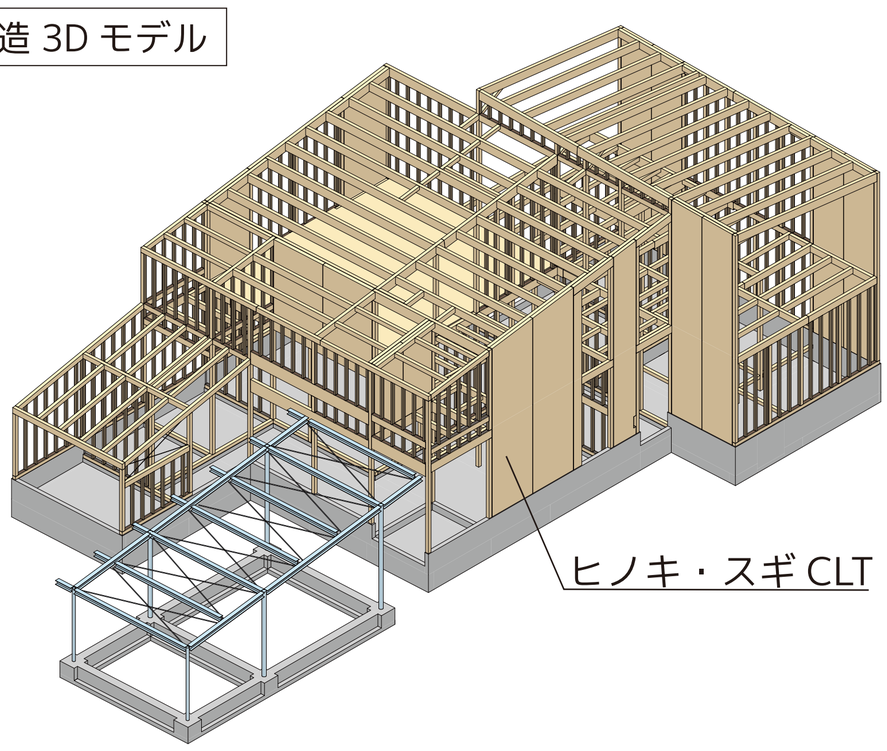
基準値との比較



木材・瓦など地域産材の積極活用

兵庫県産材による架構

構造 3D モデル

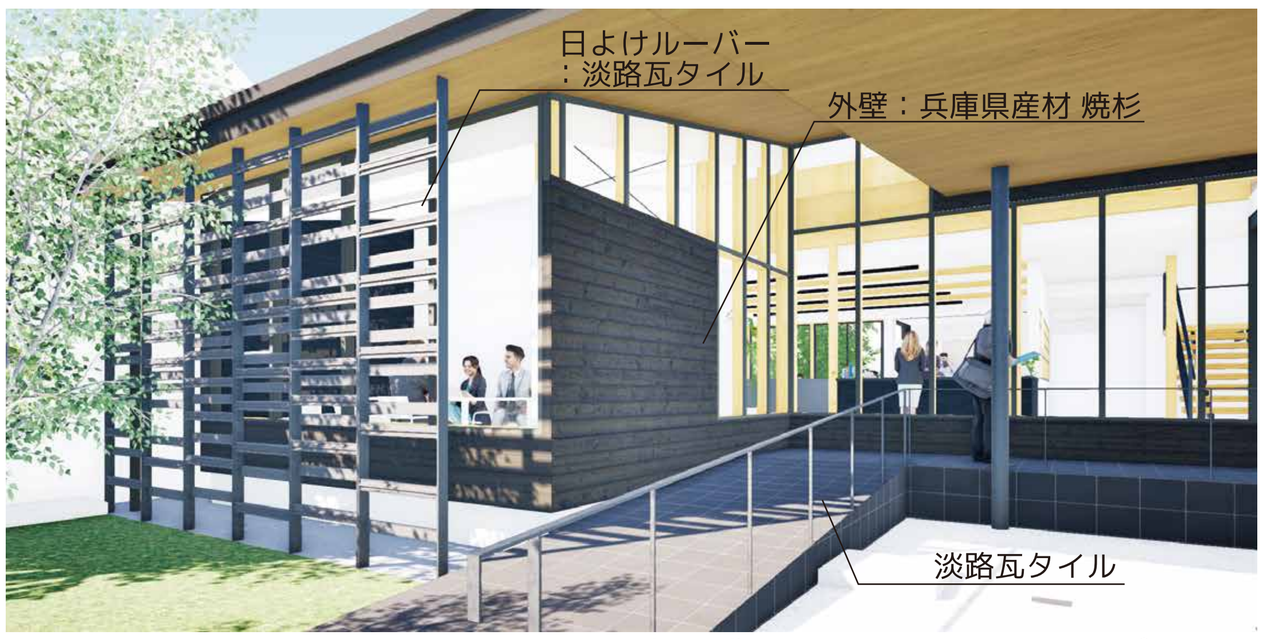




洲本城址を望むゆったりとした 2F 会議室

地域産材の利用

兵庫県産材の焼杉 	兵庫県産材の CLT 
淡路産の瓦タイル・ルーバー 	兵庫県産木材の OA フロア 



緑を見通す安心感のあるエントランスアプローチ

© ofa